

哲學研究

第五百七十八號

平成十六年十月十日發行

特集「心の科学」

神経回路網による情報の表現……………櫻井芳雄

新世界ザルにおける「こころ」の理解……………黒島妃香

成り立つ心……………板倉昭二

——赤ちゃんの心の発達——

身体制御と錯視……………藤田宏

——手は騙されないか——

デカルト的意識の脳内表現……………宇阪直行

——心の理論からのアプローチ——

* * *

カントの《Opus postumum》の哲学史的

位置について……………福谷茂

自然の第一の法……………深谷訓子

——十七世紀初頭のネーデルラント絵画における

「キモンとペロー」——

彙報

京都大學大學院文學研究科内

京都哲學會

京都哲学会規約

- 一、本会は広義における哲学の研究とその普及を図ることを目的とする。
- 二、右の目的のために左の事業を行う。
 - (一) 会誌「哲学研究」を発行する。
 - (二) 毎年公開講演会を開く。
 - (三) 随時研究会を開く。
- 三、本会の事業を遂行するために委員若干名をおく。委員会の中から互選により代表一名をおく。委員は京都大学大学院文学研究科の旧哲学科系所属教官の有志、および委員会において推薦したものに委嘱する。
- 四、委員会の中に「哲学研究」の編集委員会をおく。
- 五、本会は賛助員若干名をおく。賛助員は会員の中から委員会が推薦する。
- 六、本会は会員組織とし、会員には資格の制限を設けない。学校・図書館・其他の団体は団体の名を以て入会することができる。
- 七、会員は年会費一、〇〇〇円と会誌代五、〇〇〇円（数冊分）を前納する。
- 八、会員は会誌の配布を受け会誌に予告する諸種の行事に参加することができる。
- 九、本会は事務所を京都大学大学院文学研究科内におく。
- 十、規約の改正は委員会の決定による。

*
 中 德 出 田 杉 櫻 小 氣 川 片 落 苧 苧 内 内 宇 岩 伊 伊 板 池 芦 蘆 赤
 村 畑 永 口 中 村 木 井 林 多 添 柳 合 阪 山 井 美 城 藤 藤 倉 田 名 田 松
 俊 正 宗 康 紀 靖 丞 芳 道 雅 信 榮 惠 直 勝 惣 文 見 邦 和 昭 秀 定 明
 春 志 雄 夫 行 彦 平 雄 夫 子 介 一 子 行 利 七 理 一 武 行 二 三 道 宏 彦

京都哲学会委員

御水松寶藤藤福根
 (* 京都哲学会代表)
 牧谷田月田田谷立
 克雅素正和研
 己彦二誠勝生茂介

会
告

京都哲学会公開講演会予告

日時 十一月三日(水)午後一時半

会場 京都大学大学院文学研究科新館第三講義室

一、コミュニケーションと倫理学……………京都大学大学院助教 水 谷 雅 彦

一、近世日本絵画の熟成……………京都大学大学院教授 佐 々 木 丞 平
——日本の美意識構築に見る室町期の思想の影響——

※ 右終了後京大会館において懇親会(パーティー形式)を開きます。(会費五千円)
※ 所属機関長宛出張許可依頼状御入用の方は京都哲学会までお申出下さい。

平成十六年九月

京 都 哲 学 会

教授	内井 惣七	時空の哲学	〔共〕
助教授	伊藤 和行	ガリレオの落下法則と力学の誕生	〔共〕
講師	橋本 敬造	中国の科学と技術―東アジア科学史を考 える―	〔共〕
	〔演習〕		
教授	内井 惣七	ポーア演習	〔共〕
助教授	伊藤 和行	Thomas Kuhnと科学革命論	〔共〕
助教授	伊藤 和行	Robert Wienerとサイバネティクスの 誕生	〔共〕
講師	中才 敏郎	デイヴィッド・ヒューム研究	〔共〕
講師	中山 康雄	時間と記憶	〔共〕
助教授	内井 惣七	科学哲学科学史セミナー	〔共〕
助教授	伊藤 和行		〔共〕

前号目次

ヘーゲルと近代散文文芸……………	岩城 見一
―美学講義のコンテクスト―	
志向性……………	中畑 正志
―現在状況と歴史的背景―(二)	
徳と認識……………	周藤 多紀
―トマス・アクイナスにおける親和性による認識―	
究極的真理と世俗の真理……………	赤羽 律
―ジュニャーナガルバの二真理説とチベットに おける思想的立場―	

次号論文予告

近世日本絵画の熟成……………	佐々木 丞平
―日本の美意識構築に見る室町期の思想の影響―	
コミュニケーションと倫理学……………	水谷 雅彦
障害状況 (breakdown) からの存在論	
―ハイデガー『存在と時間』における存在と無との 関係について―……………	松本 直樹
カントと「真正な生」……………	三谷 尚澄

会 告

一、本会は会員組織とし会員には資格の制限を設けません。入会希望の方は京都市左京区吉田本町京都大学大学院文学研究科内京都哲学会（振替口座〇一〇二〇一―四〇三九 京都哲学会）宛に年会費一、〇〇〇円と会誌代五、〇〇〇円（数冊分）をお支払下さい。又会員への会誌送付、バックナンバー購入及び発売に関する一切は東京都千代田区麹町二―六―七創文社（振替口座〇〇―二〇一〇―九二四七二）宛に願います。

一、会員の転居・入退会の事務及び編集事務の一切は京都哲学会宛に御通知下さい。

一、本誌の編集に関する通信・新刊書・寄贈雑誌等は本会宛にお送り下さい。

一、本誌への論文の投稿は、原則として本会会員のみ受け付け、掲載の可否については、編集委員会と編集委員会で委嘱した委員（若干名）の査読を経て、編集委員会で決定する。（本会主催の公開講演会の講演原稿の掲載など、編集委員会依頼による論文掲載については、この限りではない。）

京 都 哲 学 会

〒六〇六一八五〇一
京都市左京区吉田本町
京都大学大学院文学研究科内
〇七五―七五三一七三三

平成十六年 十月 五日 印刷
平成十六年 十月 十日 発行

編集兼 京都市左京区吉田本町
発行人 京都大学大学院文学研究科内
編 集 委 員 会 京 都 哲 学 会

伊藤 邦武
氣藤 雅子
内井 惣七
赤松 明彦

発 売 所 創 文 社

株式会社 久保井浩俊

〒一〇二―一〇〇八三
東京都千代田区麹町二―六―七
電話 〇三―三二六三一七―一〇一
振替 〇〇―二〇一〇―九二四七二

印刷所 あかつきB P 株式会社

註 文 規 定

一、本誌の御注文はすべて代金送料共（一部、送料七
三円）前金にてお送り下さい。

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES

THE TETSUGAKU KENKYU

NO. 578

October

2004

Articles

Representation of information in neuronal assemblies

..... Yoshio SAKURAI

Understanding of other's mind in New World monkeys

.... Hika KUROSHIMA, Yuko HATTORI, and Kazuo FUJITA

Developing Mind

—*Development of Infant's Mind*— Shouji ITAKURA

Visuomotor control and visual illusion

—*Is the hand not deceived ?*— Hiroshi ASHIDA

Neural Representation of Mentalization under

a "Theory of Mind" task Naoyuki OSAKA

Über den philosophiegeschichtlichen Ort des Opus postumum

Kants Shigeru FUKUTANI

Nature's First Law

—*Cimon and Pero in the Dutch Paintings of the Early Seventeenth*

Century— Michiko FUKAYA

Notes

Published by

THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

Kyoto, Japan

ISSN 0386-9563

雑誌コード 06427-10 定価 2,625 円 (5%税込) 本体 2,500 円